

鈴鹿市立稲生小学校だより



稲生っ子

令和6年3月29日 No.7

めざす学校像

あいさつが響き合い
笑顔いっぱい
思いやりにあふれる学校



<https://www.edu.city.suzuka.mie.jp/esinou/>

令和5年度の修了式を行いました

3月25日(月)、令和5年度稲生小学校修了式を行いました。体育館に集まった1年生～5年生の姿は、落ち着きがあり、とても堂々とした印象でした。また、一人ひとりの瞳の輝きから、この1年、仲間とともに様々なことに努力を重ねてきた自信が伝わってきました。立派に成長した子どもたちに、次の話をしました。

人間というものは、表面に見えているのはほんの一部で、誰もが美しいもの、素晴らしい可能性をうちにも秘めています。皆さんがこうして自分を磨いて成長できたのは、自身の努力のおかげでもありますが、周りにいろいろな人(自分とは違う考え方や個性をもった人たち)がいてくれたからでもあります。この一年、学校、家庭、地域での人との関わりの中で、嬉しいこと、楽しいこともたくさんあったでしょうが、悲しい、つらい、腹が立つ等で「心が傷つく」ことも、たくさんあったはずですが、でも、自分の思い通りにならなかったり、意見が衝突したりする場面こそ、自身を振り返ったり、相手の立場になって考えたりする機会となり、新しい自分が引き出されるのです。反省や思いやりを生かして「正しく傷つく」経験が、自分を磨いてくれるのだと考えて、「感謝」するように、私はしています。皆さんも、4つの「ありがとう」を忘れないでいてほしいです。



- ① クラスの仲間への「ありがとう」:一緒に過ごし、いろんな思いのもとになってくれました。
- ② おうちの人への「ありがとう」:いつもみんなを愛し、愛をもって叱ってくれました。
- ③ 地域の方への「ありがとう」:みんなの安全を見守り、学びを支えてくださいました。
- ④ 先生への「ありがとう」:優しく、時には厳しく指導し、熱意あるお仕事をしてくれました。

普段はなかなか言えていない「ありがとう」を、ぜひ伝えましょう。



保護者の皆様、地域の皆様、この1年、学校教育をご支援くださり、本当にありがとうございます。職員一同、心より御礼申し上げます。

この学校だより7号では、令和5年度二学期以降を、地域の皆様にお世話になった活動を中心に、振り返ってみたいと思います。

9月6日 稲刈り体験(5年生)

農地・水・環境を守る会(ふるさとボランティアさん)、夢協安全部会の皆様にお世話になり、春に植えた稲を刈らせていただきました。鎌の使い方も丁寧にご指導いただき、立派に実った稲を安全に楽しく刈り取ることができました。



9月15日 平和読み聞かせ(3年生)



国語で学習する物語「ちいちゃんのかげおくり」に合わせて、読み聞かせボランティアさんに、「焼けあとのちかい」という絵本を読んでいただき、戦争や平和について考えました。お話の最後の「戦争だけは絶対にはじめてはいけない」という作者の言葉が強く心に残りました。

9月20日 飯盒炊さんの練習(5年生)

五年生が、キャンプの準備として飯盒炊さんの練習をさせていただきました。みんなでお米を炊きあげたお米の味は、格別でした。足踏み脱穀機の体験もさせていただきました。ふるさとボランティアの皆様、薪の用意から、当日の準備・片付けまで、本当にありがとうございました。



9月30日 PTA奉仕作業をしていただきました



今年も、PTA役員さんにお世話になり、運動場周辺の草刈りをしていただきました。暑い中、またお休みの日にもかかわらず作業をしてくださり、本当にありがとうございました。

10月30日 いもほり体験(1年生)



9月の試し掘りではまだ細かったサツマイモが、一ヶ月半ほど経って立派に大きくなりました。待ちに待ったいもほり体験の日がやってきました。レジ袋いっぱいのおいもを収穫して、子どもたちは大満足でした。ふるさとボランティアの皆様が、事前につるを刈り取り、掘りやすいように土も柔らかく耕してくださいました。本当にありがとうございました。

10月31日 ムラサキツツジの種とり(4年生)



夢協文化部会の皆様のご指導の下、稲生神社境内でムラサキツツジの種とりをさせていただきました。ムラサキツツジの性質や栽培について教わり、グループごとに種とりに出発しました。はじめは、なかなか種の入った実が見つからないで苦戦していた子たちも、友だちやボランティアさんのアドバイスを聞いて、どんどん見つけていきました。

種とり活動の後は、稲生地区や伊奈富神社の歴史について、お話を伺うことができました。今回採取した種は、三学期に種まきをして、2年後に植樹をする予定です。

11月9日 稲生の安全について(3年生)

社会科の学習単元「安全な暮らしを守る」の授業で、夢協安全部会長の伊達さんにお越しいただいてお話をしてもらいました。安全部会の皆さんの願いや活動、地域を火事から守る消防団の活動、子どもたちを交通事故や犯罪から守る見守り活動、防犯パトロール、地震や災害に対する備え等、地域のたくさんの方々が稲生地区の安全をしっかりと守ってくださっていることが分かり、とても心強く感じました。そして、「自分たちで安全を守る」意識をみんなでもちたいと思いました。



11月8日ミカン狩り(1年生)



稻生地区にある大井さんのミカン園で、1年生が毎年ミカン狩りをさせていただいています。今年も、お日様をいっぱい浴びて、美味しそうに色づいたミカンをたくさん食べさせていただき、子どもたちも大喜びでした。ご厚情に感謝申し上げます。

12月6日公民館見学(2年生)



生活科の学習で、公民館を見学させていただきました。公民館には、ホールや和室等たくさんの部屋がありました。サークル活動にも参加させていただき、地域の方と楽しい交流ができました。

12月6日赤い羽根共同募金(福祉委員会)



この日の児童集会では、4年生が音楽会の合奏と合唱を披露しました。その後、福祉委員会の人たちが呼びかけて全校で取り組んだ「赤い羽根共同募金」の引き渡し式を行いました。鈴鹿市社会福祉協議会の方から福祉活動の大切さについてお話をいただきました。

12月15日九九点検(2年生)

2年生の算数では、九九の学習をします。すらすらと言えるようになるまで、何度も繰り返し唱える練習が必要ですが、聞いて褒めてくれる相手がいると、とても励みになります。そんな時、稲生小にはとても心強い、子どもたちの味方がいます。学習支援ボランティアの皆さんです。この日も、一人ひとりの九九を丁寧に聞いて、温かい声掛けをしてくださいました。やる気倍増です。



1月11日歯科医さんのブラッシング指導(4年生)



コロナ禍前まで全校で取り組んでいた給食後の歯磨きを、2学期から再開しました。

この日は、歯磨きの大切さや、正しい歯の磨き方を学校歯科医の赤塚先生から教えていただきました。そのおかげで、給食後の歯磨きをより丁寧にしている姿がたくさん見られました。

1月19日ムラサキツツジ鉢上げ(4年生)



去年の4年生が蒔いたムラサキツツジの種が、夢協ムラサキツツジ特別委員会の皆様が心をこめて1年間お世話をしてくださったおかげで、高さ1cmほどの苗に育ちました。その大切な苗を鉢上げし、秋に取った種を蒔く作業をさせていただきました。立派に育ってほしいです。

2月5日大谷翔平選手の著書を寄贈していただきました



大谷翔平選手のグローブが、1月26日に稲生小学校にも届きました。子どもたちがとても喜んでいるのを知り、「子どもたちも大きな夢をもって努力できる人に育ってほしい」と、本校児童の保護者の方から、大谷選手の書籍を5冊寄贈していただきました。本当にありがとうございました。

2月15日夢協について(3年生)



社会科「市のようすとくらしのうつりかわり」の学習に合わせて、夢ある稲生まちづくり協議会(夢協)前会長(現顧問)の岩波さんから、稲生地区のうつりかわり、夢協の誕生や目的、組織・体制、現在の活動等についてお話をしていただきました。自分たちの住んでいる地域の良さを知り、地域とつながり、地域の未来をみんなで支えていってほしい、という岩波さんの熱い思いに強く感動いたしました。

3月12日わたしの稲生じまん(3年生)



「わたしたちの稲生じまん」というテーマで総合的な学習を進めてきた3年生。お世話になったボランティアさんをお招きして、一年間の学びをグループごとに発表しました。一生懸命に準備・練習した成果が発揮され、ボランティアさんに喜んでいただけました。